

# TRIANGLE Vol.8

TAMA RIVER REGENERATIVE MEDICINE, NEPHROLOGY AND CARDIOLOGY  
LECTURE MEETING VOL.8

多摩川から、再生医療と腎・循環器疾患について、3つの視点で眺めてみる

> OPENING REMARKS & CHAIR 19:30-19:40

**福西 康夫 先生** 福西内科クリニック 院長

> ANGLE: 1 19:40-20:10 「外科医が理想とする血管再生医療」

**福西 琢真 先生** 関東労災病院 心臓血管外科

> ANGLE: 2 20:10-20:40 「腎保護を考慮した  
これからのDKD、CKD治療戦略」

**山内 真之 先生** 虎の門病院分院 腎センター内科 リウマチ膠原病科 医長

> ANGLE: 3 20:40-21:10 「第二次5カ年計画と心不全診療」

**明石 嘉浩 先生** 聖マリアンナ医科大学 循環器内科 教授

> CLOSING REMARKS 21:10-21:20

**出川 寿一 先生** 川崎市内科医会 会長

> TIME & DATE /2021

**12/1 (WED)**

**19:30-21:20**

> PLACE

**Zoomを用いたオンライン開催  
(当日もご登録頂けます)**

※本講演会はWebツールを利用したオンライン形式で開催致します。  
※会議参加用URL等のアクセス情報や注意事項は、参加登録完了後にご案内致します。  
※会議案内の転送や開示、会議の録画・録音・撮影等はお控え頂きますようお願い申し上げます。  
※本会は医療従事者向けの内容となりますため、ご視聴環境についてご配慮くださいますようお願い申し上げます。

※日本医師会生涯教育講座1.5単位【19:身体機能の低下 24:浮腫 62:歩行障害】を申請中です。

▲ 共催：川崎市医師会/川崎市内科医会(申請中)/アストラゼネカ株式会社/小野薬品工業株式会社▲

# TRIANGLE Vol.8

TAMA RIVER REGENERATIVE MEDICINE, NEPHROLOGY AND CARDIOLOGY  
LECTURE MEETING VOL.8

多摩川から、再生医療と腎・循環器疾患について、3つの視点で眺めてみる

## > ANGLE: 1

人工血管の移植は、その耐久性、生体適合性、抗血栓性、安全性等を考慮しなければならない。現在、臨床における理想的な人工血管は、いまだ開発されていないように思える。外科医が求める血管を再生医療の分野からご紹介する。

## > ANGLE: 2

DKD、CKDでは血圧・血糖・脂質をしっかり管理していくことが腎イベントの抑制には重要であるのは論を俟たないが、腎保護の観点からは使用する薬剤によってさらに腎予後に違いが生じてくる可能性がある。例えば、血糖管理が同程度となるような薬剤でも腎保護を考慮した薬剤を選択しないとその後の腎予後に違いが生じてくる可能性がある。この講演では、これまでにDKDやCKDに対して行われたスタディーを皆様と復習しながら、腎保護のエビデンスが確立した薬剤を紹介していきたいと思います。特に近年、DKD、CKDに対する腎保護作用が加速度的に集積しているSGLT2阻害薬について詳しく見ていきます。

## > ANGLE: 3

2020年12月に脳卒中・循環器病対策基本法が施行されて、現在各都道府県で推進計画が練られている。2021年には日本循環器学会より第二次5カ年計画が発表され、大目標として「年齢調整死亡率の減少」と「健康寿命の延伸」が唱えられた。今回の特徴は、脳卒中、心不全、血管病が3つの重要疾病となり、中でも心不全患者における慢性期医療体制の整備について、自身が参画した経験から、特に注力した点について解説し、目指すべきシームレスな心不全診療体制の構築について言及したい。